

働き盛りの健康状況

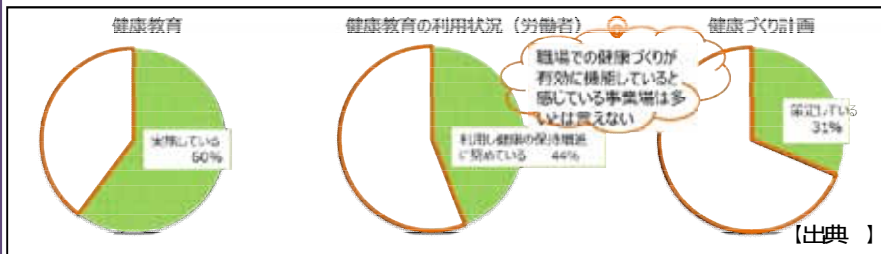
- 1. 平均寿命「330ショック」**
 - 沖縄県の平均寿命 女性3位 男性30位 ← **働き盛りの生活習慣病による死亡率が全国より高い。**
 - 心疾患 脳血管疾患などの循環器疾患が **がん**と並ぶ我が県の働き盛りの主要死因
- 2. 職場健診 有所見率が全国でワースト1**
 - 3人2人の方が 職場健診で健診項目は可らかの異常所見**が認められる(有所見率 63.9% で 平成23、24年と続けて全国ワースト1)。
 - 特に、血中脂質検査、肝臓酵素検査、血圧検査といった生活習慣病の要因とされる健診項目の有所見率が高い。
- 3. 高 肥満者の割合**
 - BMI (¹)25以上の肥満者の割合: 男女とも全ての世代で全国より上(平成22年国民健康 栄養調査で、全国ワースト1)。
 - メタボリックシンドローム ² 予備群の割合: 男女とも全国より上

1 Body Mass Indexの略 BMI= 体重(kg)/身長(m) 標準値は22
2 腹囲(男性85cm以上 女性90cm以上) + 高血圧 高血糖 脂質異常の 2つ以上該当(1つは予備群)

職場での健康づくりの課題

職場での健康づくりは、法定健診だけで終わりでないが…

- 職場での健康保持の計画的な取組や労働者に対する意識付けは未だ途上
会社・社員ともに健康に対する意識改革と、職場での健康づくりにもっと積極的な姿勢を。
- 事業規模別で取組に差
我が県の企業の大半を占める中小企業での取組が大切

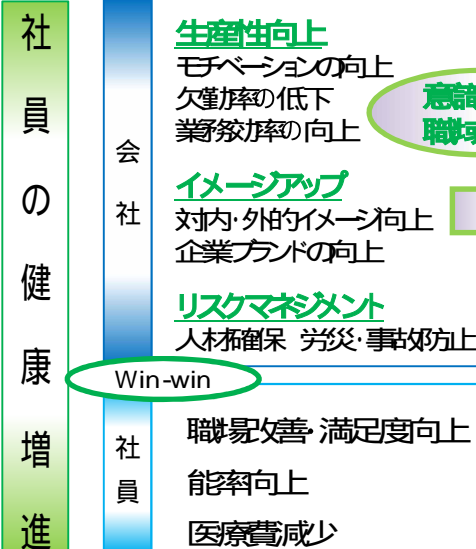


取組項目	50人未満 事業場	50人以上 事業場
健康教育や健康相談を実施	43%	60%
職場健診の結果に基づき「保健指導」を行っている	63%	84%

地域産業保健センター「職場における健康づくりアンケート」
労働者数50人未満の事業場を対象 途中集計結果(766事業場分を集計)
沖縄労働局「職場の健康づくりの実施状況等に関するアンケート」
H22～24で労働者数50人以上の事業場全数(1,017事業場)を対象(回収率66.5%)

社員の健康は会社の活力・成長にとっても方ス!

健康経営³



社員が少な 中小企業こそ 社員一人一人が大事

3 「健康経営」はNPO健康経営研究会の商標登録

提言

健康経営宣言(仮称)

- 社員の健康増進に取り組む健康経営宣言(仮称)を提案
- 宣言企業登録公表 一層の気運醸成、ベストプラクティスの水平展開を狙う



肥満・生活習慣病の予防・解消 ～ウォーキングを入口に職場のみで～

- まずアクションを! 第一歩は手軽で始めやすい **ウォーキング** を推奨
- ウォーキングをきっかけ 食生活の改善 適正飲酒 禁煙が幾分か繋がる

- 企業の将来を担う若い社員も含めた取組を!
- 中小企業には **地域産業保健センター、特定保健指導** といった支援の利用拡大と制度の充実